

就労移行



4月より新たに就労移行を利用され始めた方をご紹介します。Yさん(19歳)です。丸養を卒業後Aホテルに就職し清掃業務を担当していましたが、離職され、再就職を目指し新たな気持ちで野の花へ来られました。毎日約40分かけて自転車で通勤されています。日々施設内での軽作業や施設外での清掃作業に精一杯頑張っています。ちょっとシャイなところがありますが、応援よろしくをお願いします。

そして、就労継続B型より2名の利用者が自分たちの可能性を信じ、就労移行へ移籍されました。就労移行の利用は2年間という期限があり、その期限内での訓練となるため強い意志が求められます。職員と共に頑張りましょう。



就労継続B型



公園清掃

他にも、宇多津町の歩道清掃の作業を施設外就労として、週に1回行なっています。草抜きをしたり、落ち葉やゴミをほうきで掃いて集めてきれいにしています。

普段は野の花の施設の中での作業が多いですが、やはり外に出てしっかり体を動かして作業をするのも、利用者さんにとっては気持ちがいいようです。大変ですが、喜んで参加している利用者さんもいます。

また、実際の現場で作業をし、そこの職員さんや地域の方に声をかけられることで、喜びややりがいを感じられるようです。利用者さんも仕事をしている！という気分になり、就労への意欲にもつながるようです。

今後も、施設外就労の機会を積極的に取り入れ、利用者さんのいろいろな可能性、作業能力を高めていけたらと思います。

新年度が始まり、継続B型には新しく2名の利用者さんが増えました。職員も変わり、新たな気持ちでがんばっていきます！

継続B型は3月に、丸亀市福祉事業団から仕事の依頼を受け、施設外就労として、綾歌町にあるアイレックスの草抜きの仕事を行ないました。3月というのに、風の強い日や寒い日もありましたが、みんながんばって施設の草を抜いたり、草刈機で刈った草を集めていきました。施設の人からも喜ばれ、みんな満足の様子でした。



介護での配膳

ご厚志ありがとうございます！！

四国新聞社、イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン、旧琴南町立勝川小学校昭和40年度卒業生有志一同、北山みゆき、滝典代、芳上正代、ボランティア(千田允子、美馬貞子、岡本久仁代、山下瑞穂、牛川和典、野田登代子、宮田次芳) 敬称略、順不同

生活介護



時期的に少し寒いかな・・・？と思いながらも、生活介護では2月に外出の計画を立てました。普段、あまり利用する機会が少ないJRに乗り、車窓からの眺めを楽しんで欲しい、というのが目的でした。介護の利用者さんたちの、日頃の行ないがきっと良かったのでしょうか、全ての日程がスムーズに行なえました。

天候にも恵まれ、2月とは思えない暖かさの中で、活動ができました。改札口を通る際、自分で切符を見せることができた利用者さんもいました。ちょっと戸惑っている利用者さんもいました。それでも、表情は明るかったのが印象的でした。駅で電車を待つ姿を見ていると、今から旅行に行っても構わないのでは・・・とさえ思えました。

電車の中では、利用者さんたちはマナーを守れていて、大きな声を出したりとか、電車内を走ったりすることはありませんでした。支援員が窓の方を指差し、外の風景描写を話していると、じっと聞き入っている利用者さんもいました。高松駅では、自分の好みの飲み物を購入し、支払いにも挑戦しました。今度は、「高松」よりもう少し遠い所への外出にも行ってみたいな、と思ったかもしれませんね。



四国新聞チャリティー作品展寄付金



この度四国新聞社様より10万円の寄付をいただき生活介護事業所で「ウォータークーラー」と「洗濯機」を購入させていただきました。生活介護ではチラシを配るポスティング活動、畑作業、草抜き、牛糞の袋詰め作業など外での活動もたくさん行っており、いっぱい汗をかいたり服が汚れたりする事が多々あり困っていました。

暑い夏、一生懸命外でお仕事をした後に冷たいお茶が飲みたい、汗や泥で汚れた服を綺麗に洗いたい、そう願っていましたので今回いただいた「ウォータークーラー」と「洗濯機」は本当に嬉しく感謝の気持ちでいっぱいです。皆で大切に使用していきたいと思っています。



厨房よりお知らせ

野の花手作り弁当

4月より材料費高騰のため値上げさせていただいています。

お弁当	500円
おかずのみ	400円
おにぎり弁当	450円

ウインクが得意な厨房のアイドルも心をこめて野菜の下処理をしてくれています。数に限りがありますので、お早めに。

